

2022年度大学院授業アンケート※ 集計結果

対象：総合人間科学研究科、法学研究科・法科大学院、経済学研究科

※実施概要

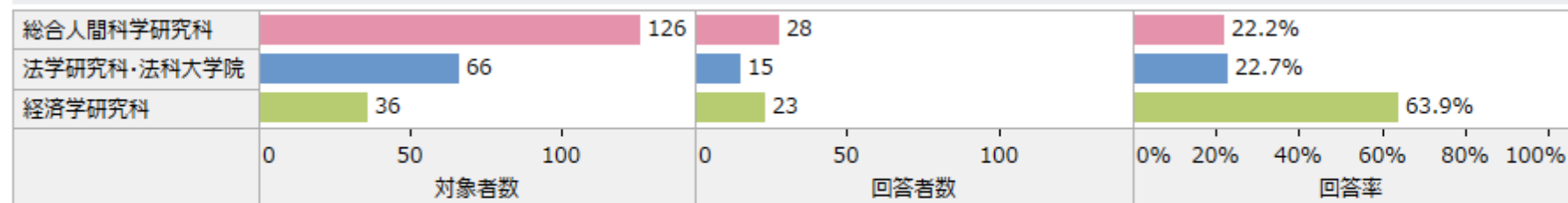
対象：総合人間科学研究科、法学研究科、法科大学院、経済学研究科

期間：2022年12月14日～2023年1月20日

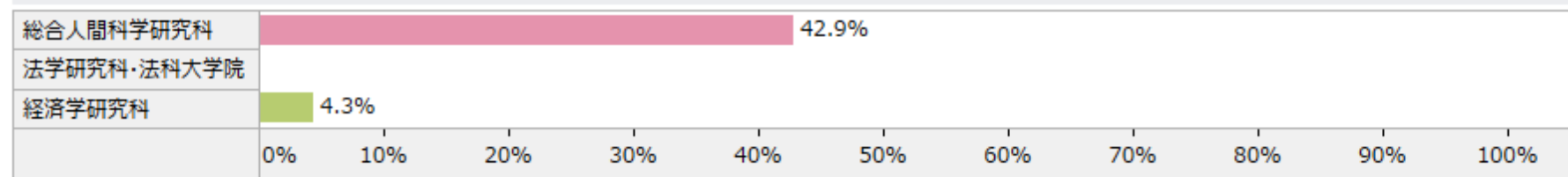
方法：Loyolaアンケート機能

回答者の属性

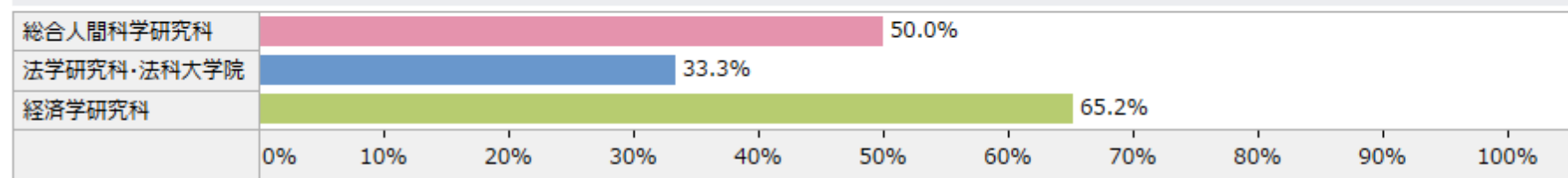
回答率



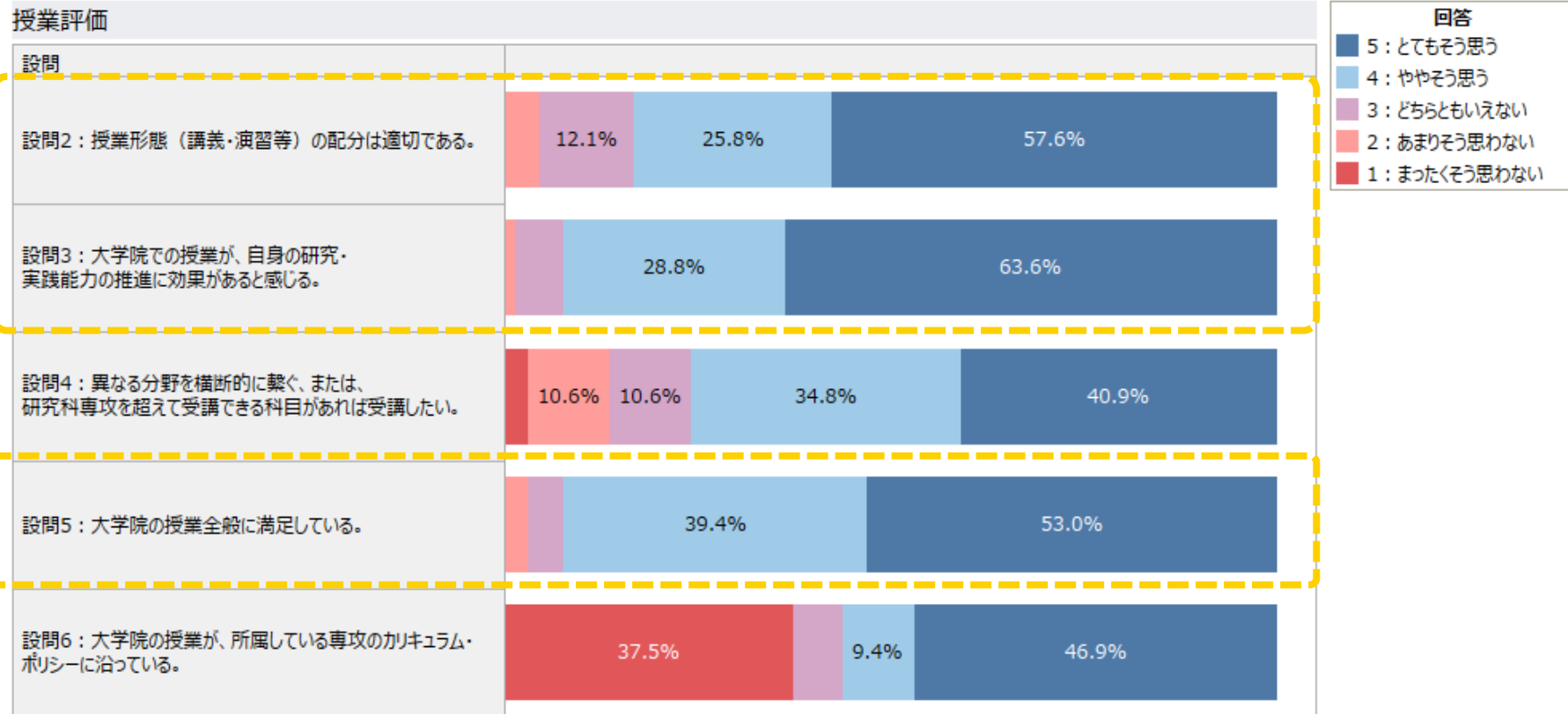
社会人学生の割合



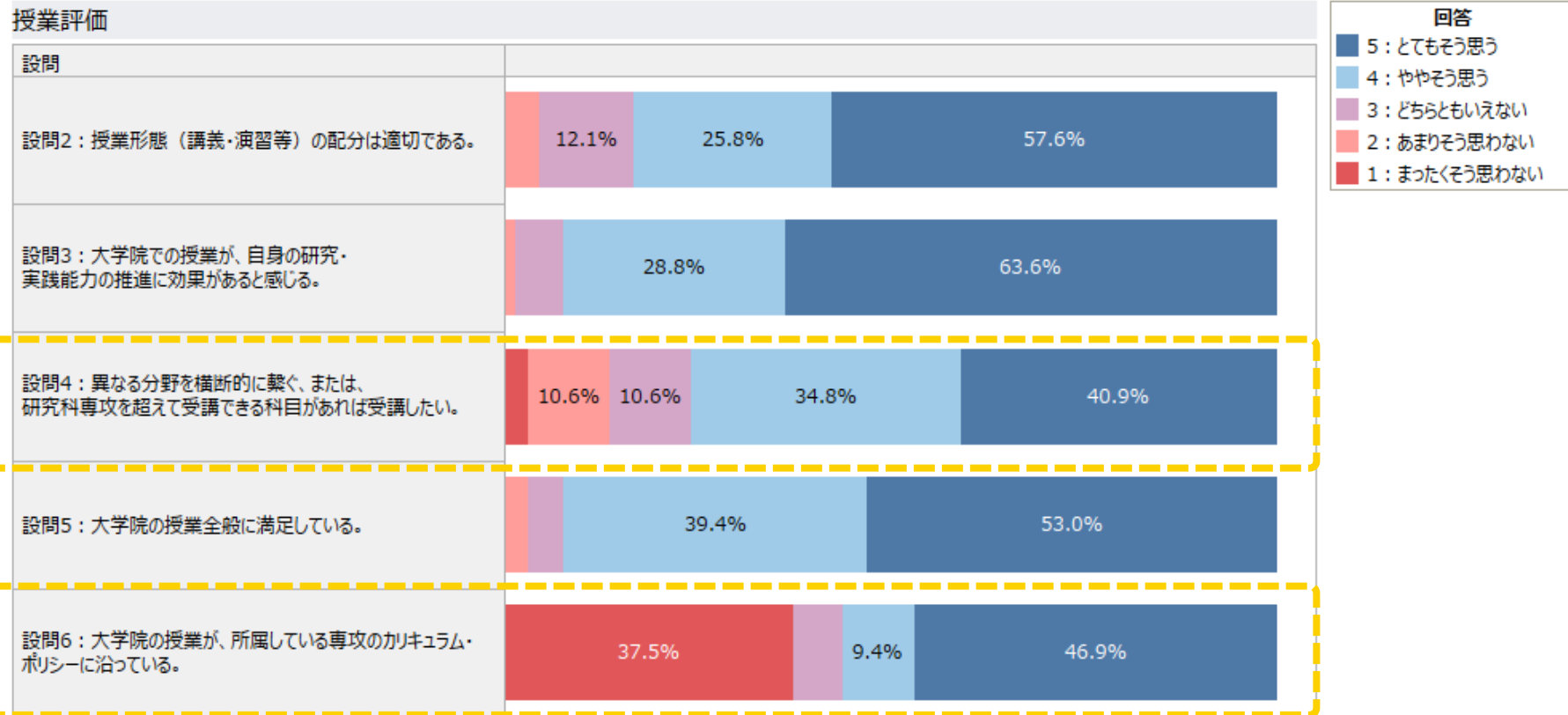
カリキュラム・ポリシーを知っている学生の割合



授業形態の配分、研究・実践能力への効果、授業全般の満足度は概ね良好

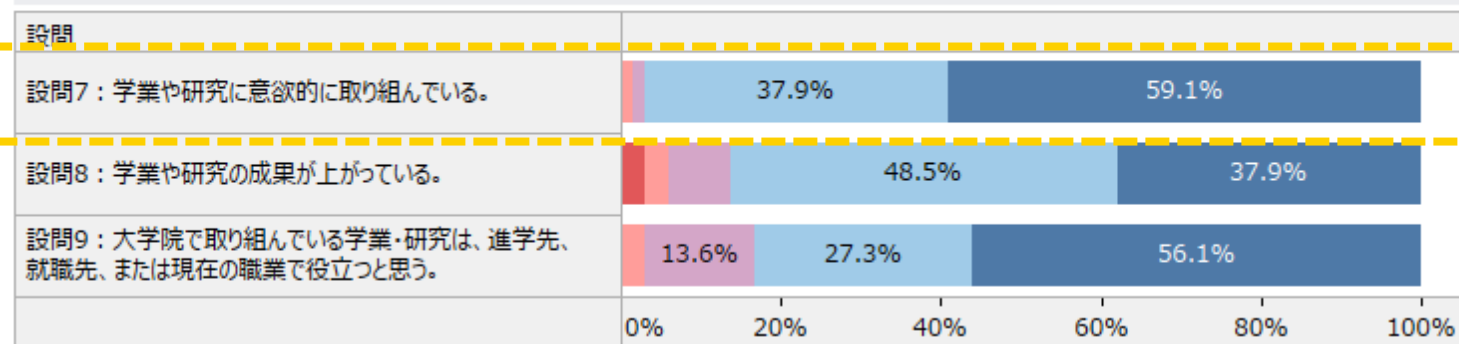


分野横断、CPとの適合に課題

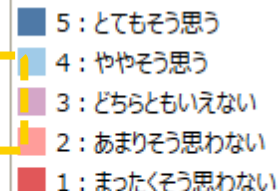


概ね意欲的に取り組んでいる。

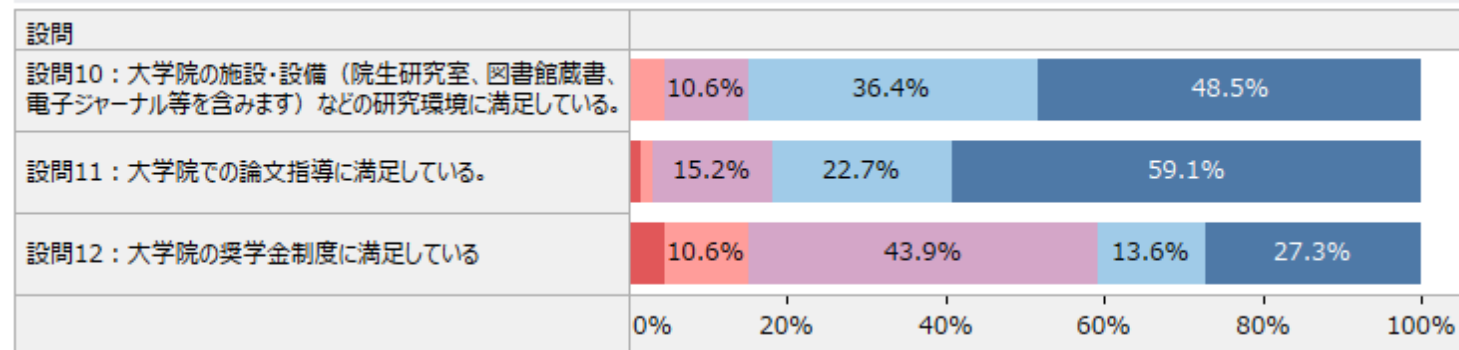
自己評価



回答

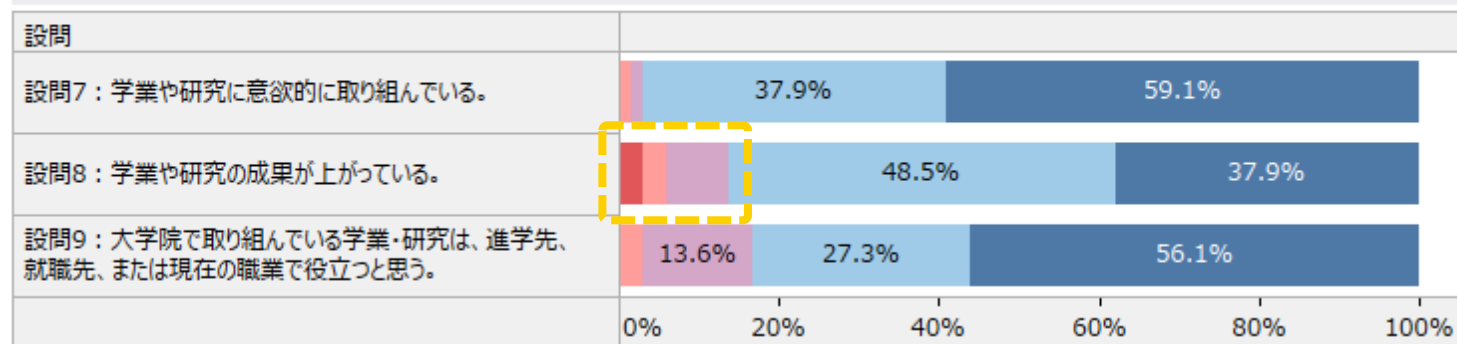


満足度

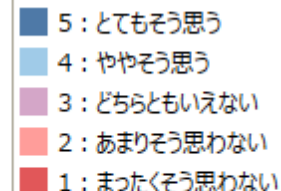


「成果が上がっている（設問8）」とは思っていない大学院生が15%弱。

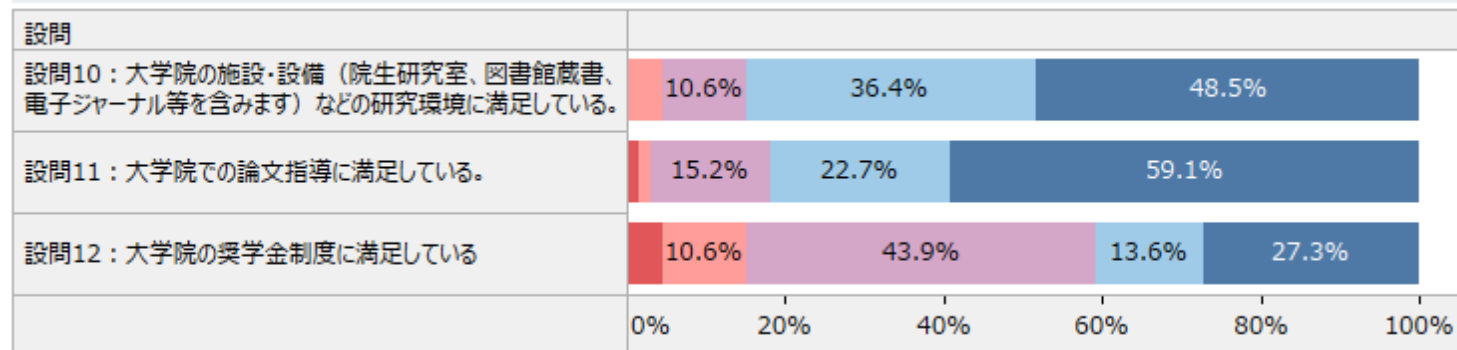
自己評価



回答

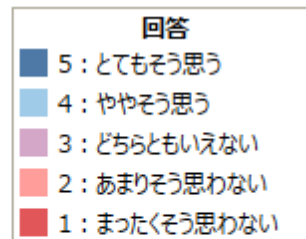
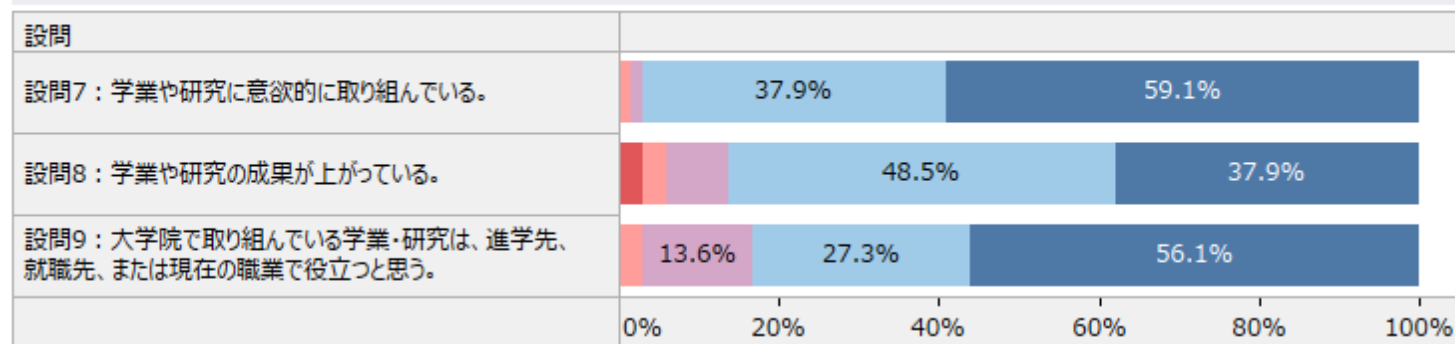


満足度

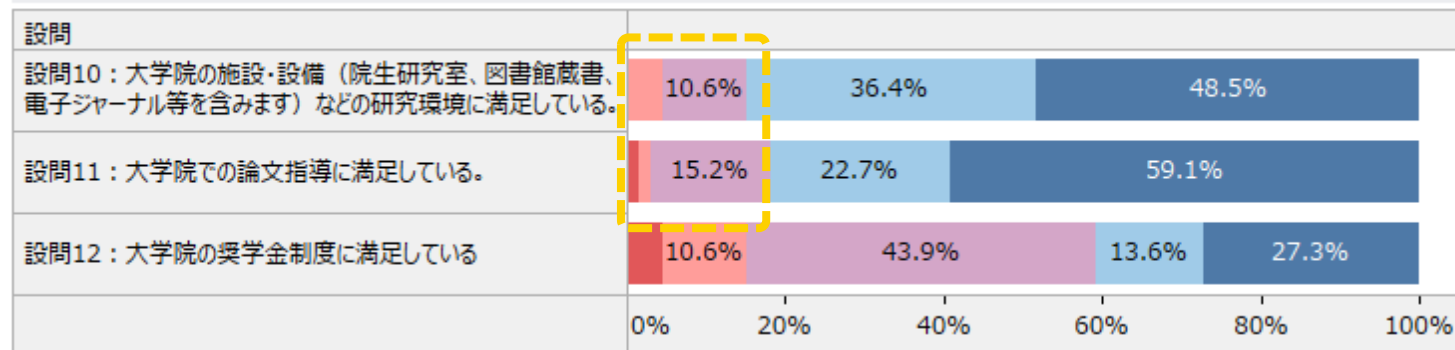


「施設・設備（設問10）」 「論文指導（設問11）」 に満足していない大学院生が2割弱。

自己評価

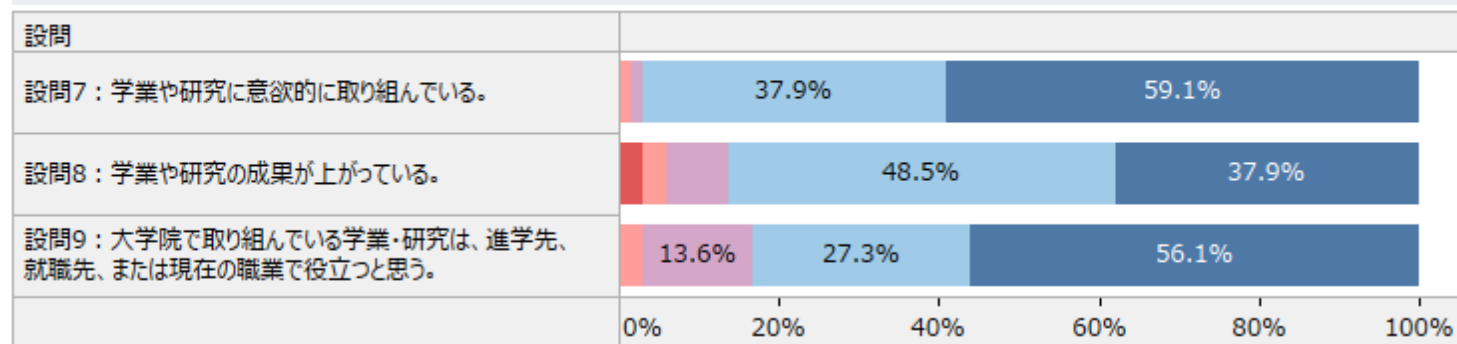


満足度

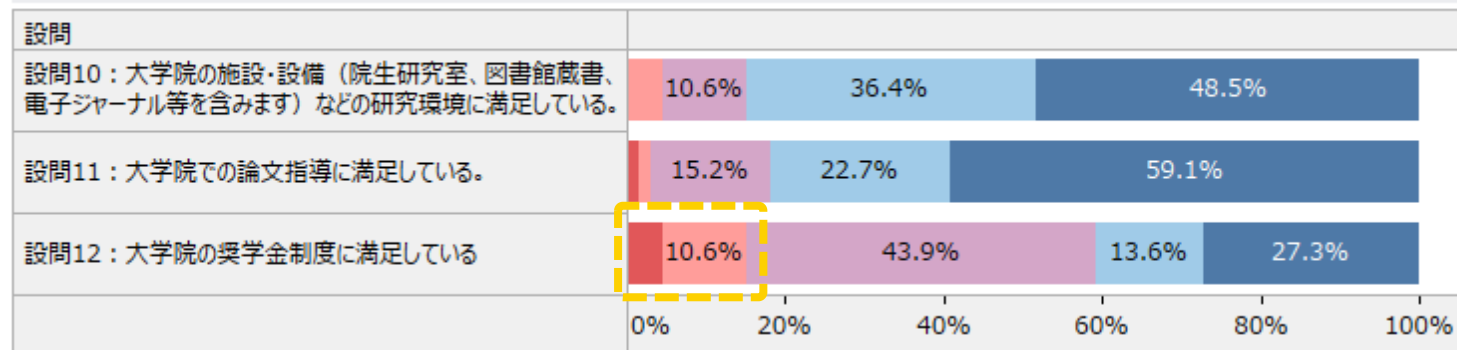


「奨学金制度（設問12）」に積極的に不満に感じている大学院生が2割程度。
「どちらでもない」大学院生が4割程度。奨学金を受給していない大学院生か？

自己評価

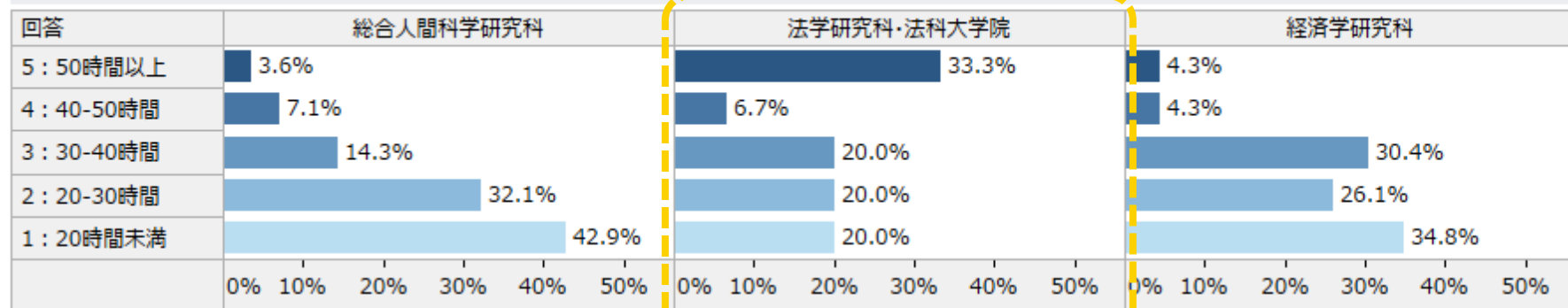


満足度

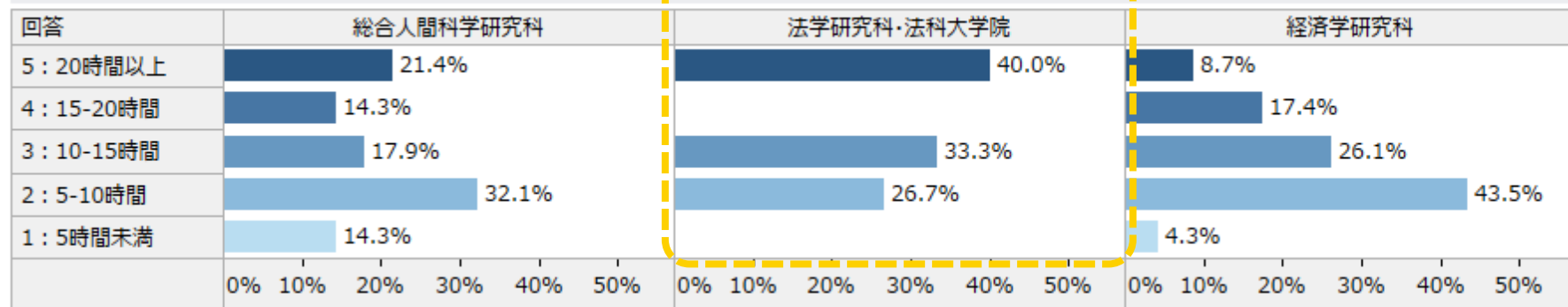


法学研究科・法科大学院の学修時間が長い。

設問13：自分の研究のために、1週間あたりどのくらいの時間を費やしましたか。

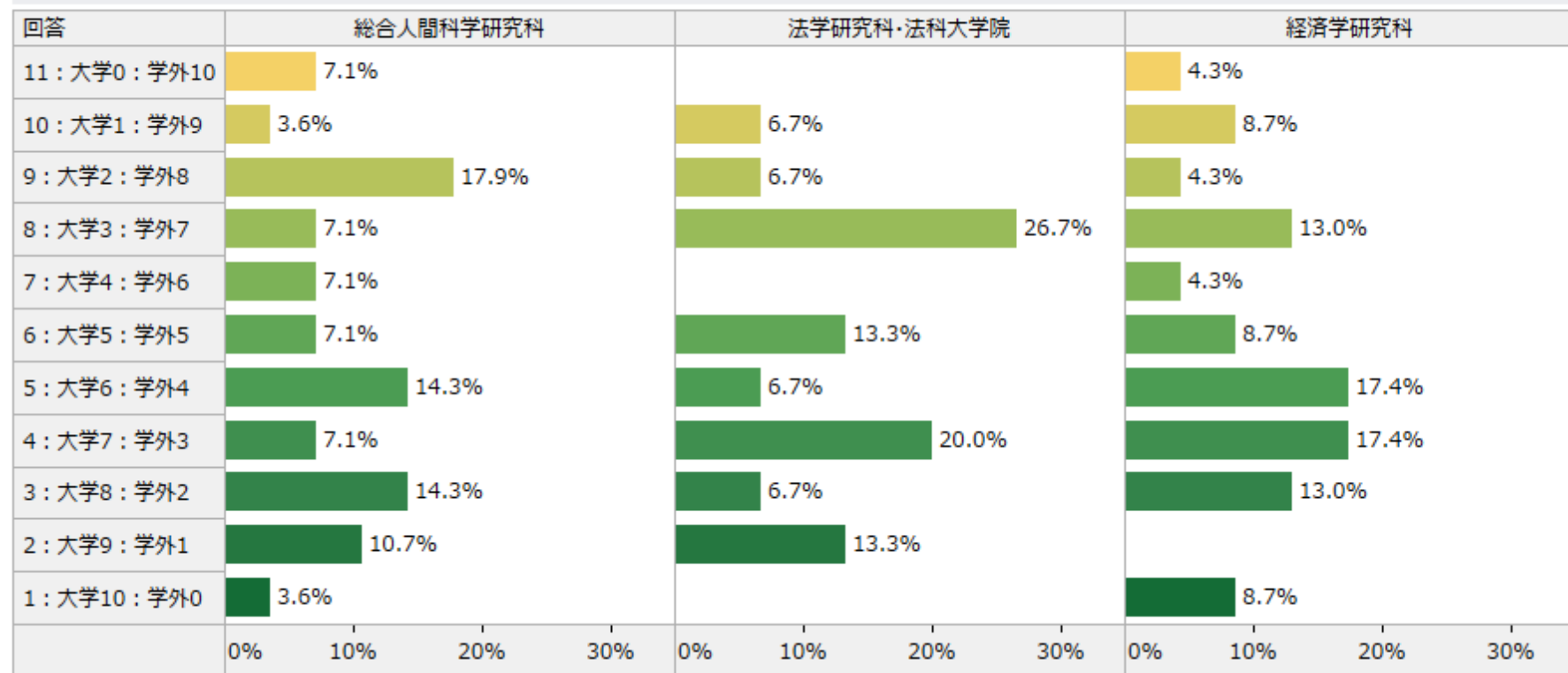


設問14：研究時間や授業時間外に、授業課題や準備学習、復習をするために、1週間あたりどのくらいの時間を費やしましたか。



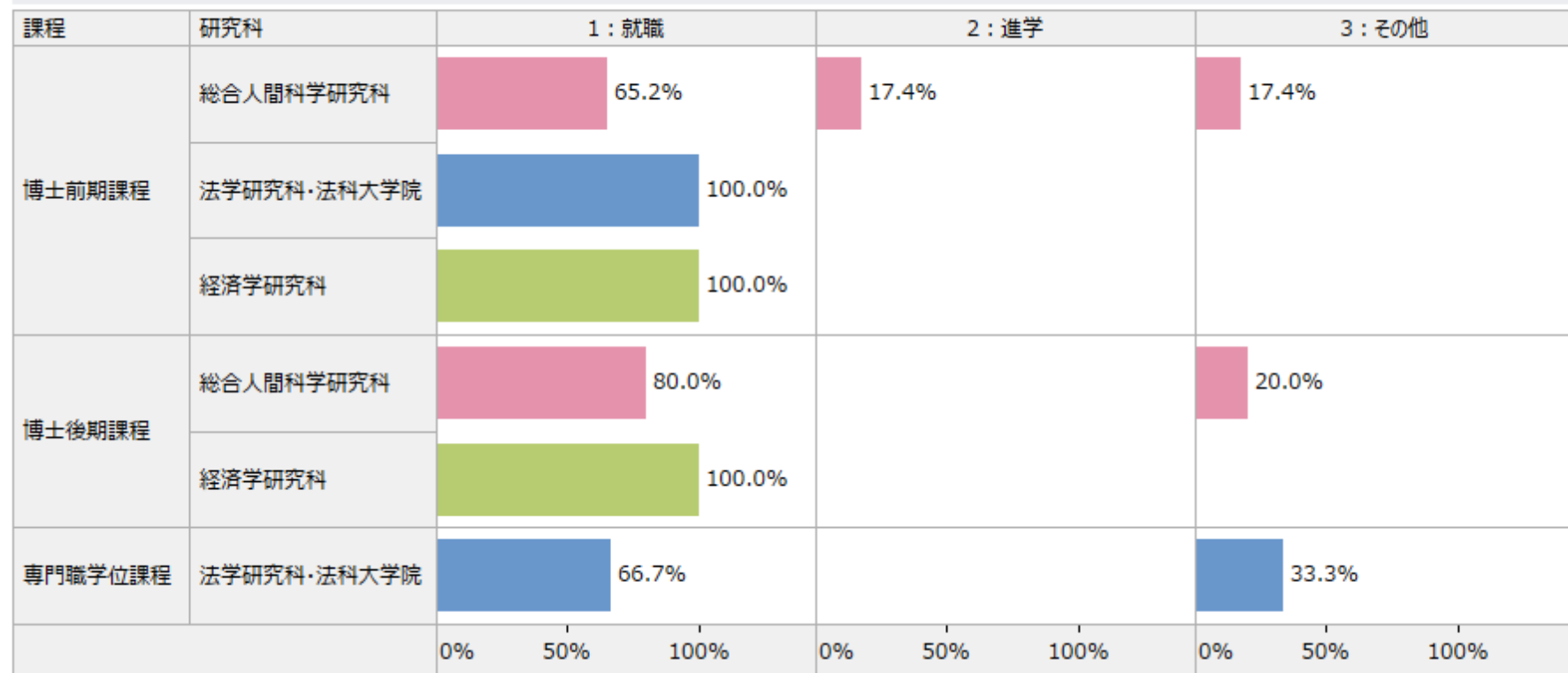
学内で過ごすことの多い大学院生もいれば、学外で過ごすことの多い大学院生もいる。

設問15：研究時間・授業時間を含めた学業や研究に費やしている時間について、大学と自宅等の学外のおおよその割合を教えてください。



進学を考える大学院生は少ない。

設問16：修了後の予定進路を教えてください。





上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

FOR OTHERS, WITH OTHERS